

取扱説明書



この度は Revo Technik **sps**(シリアル・ポート・スイッチ)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この **sps** は、Revo パフォーマンスソフトウェアを ECU にインストールしている車にのみ機能します。

sps とパソコンのアプリケーションを使うことによって、点火タイミング、ブーストレベルもしくはスロットル感度、そして空気燃料比を調節し、それぞれの環境や燃料の品質を問わずほとんどのエンジンの稼働効率を改善することができます。

車種ごとに対応できる機能が違います。こちらの対応表でご確認ください。

http://www.revotechnik.com/resources/uploads/files/SPS_Functionality_Guide.pdf

sps に付いているツマミを回すと、下記の8つの機能を切り替えることができます。

0	コミュニケーション	sps とパソコンをつないでお好みの数値を設定する (3パターン可)
1	ストック	純正(ノーマル)の状態に戻す
2	パフォーマンス A	パソコンで設定したパフォーマンス A を使用する
3	パフォーマンス B	パソコンで設定したパフォーマンス B を使用する
4	パフォーマンス C	パソコンで設定したパフォーマンス C を使用する
5	アンチセフト オン	セキュリティ機能をオンにする
6	アンチセフト オフ	セキュリティ機能をオフにする
9	Revo のエンジニアが使用するモードなので、お客様にはお使いいたしません	

ソフトウェアは弊社ウェブサイトよりダウンロードすることができます。

⇒ <http://www.revo-japan.com/index.html>

パソコン動作環境

- Intel Pentium III、もしくは同等以上
- Dynamic Ram 256MB (512MB 以上推奨)
- ハードディスク 2GB 以上の空き容量
- ディスプレイ解像度 800 x 600(1024 x 768 以上推奨)
- USB ポート(USB2.0 推奨)

パソコンは、デスクトップでもポータブルでも可能です。

パフォーマンス参考値

Boost(ターボチャージ有り) / **Throttle Response**(N.A.ターボチャージ無し)

5-8	パフォーマンスモード
9	アグレッシブブースト

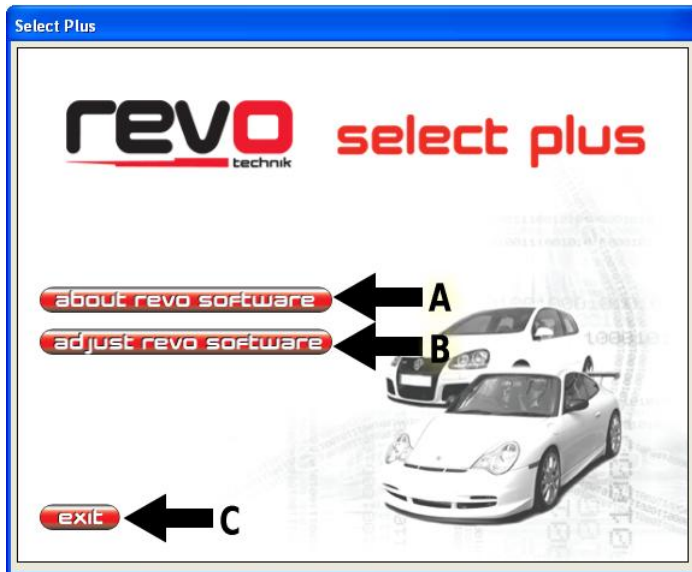
Timing

0-3	オクタン価 91 MON (英) / 95 RON (欧)
4-6	オクタン価 93 MON (英) / 98 RON (欧)
7-9	オクタン価 98 以上の無鉛ガソリン

Fuel

0-	ストック (ノーマル) の空燃比
-9	パフォーマンス空燃比

アプリケーションの基本操作



パソコンでアプリケーションを起動すると3つのメニューがあるウィンドウが開きます。

- A** **about revo software**
- B** **adjust revo software**
- C** **exit**



A **about revo software**

をクリックすると、アプリケーションの詳細や著作権を表示するダイアログボックスが現れます。

ウィンドウを閉じる際には **OK** ボタンをクリックしてください。

B **adjust revo software**

をクリックすると、Revo Select ECU Settings のウィンドウが開きます。

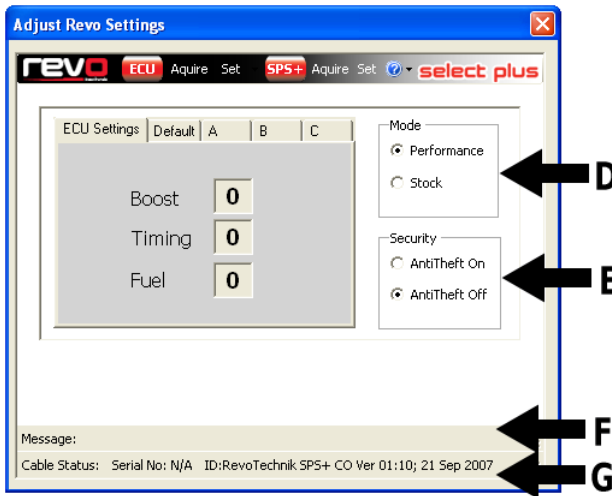
パソコンと **sps** が USB ケーブルで接続されているのを確認してください。接続されていないと、エラーメッセージが表示されます。

ソフトウェアが **sps** を検知すると、ECU との通信を開始します。ECU が見つからない場合には警告メッセージが表示されます。

ウィンドウ下部のステータスバーに **ECU ID** の表示の有無でも確認できます。

(本製品には USB ケーブルは付属しておりません。お手持ちのケーブルをご使用いただくか、あらたにご用意ください。)

■ ボックス



D Mode/モード

STOCK(ノーマル)を選択すると、ECU の設定がノーマルの状態のみになります。

E Security/セキュリティ

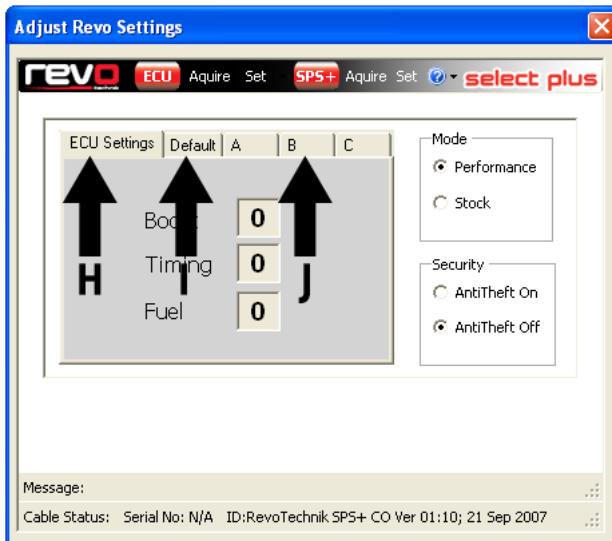
アンチセフト(セキュリティ)の設定は、ECU がストック(ノーマル) / パフォーマンスいずれの状態でも行えます。

F Message/メッセージ sps と接続されている ECU の ID が表示されます。

G Cable Status/ケーブルステータス

(下部のステータスバーは sps とパソコンが接続されていない時には開きません。)

■ タブ



H ECU Settings/ECU 設定

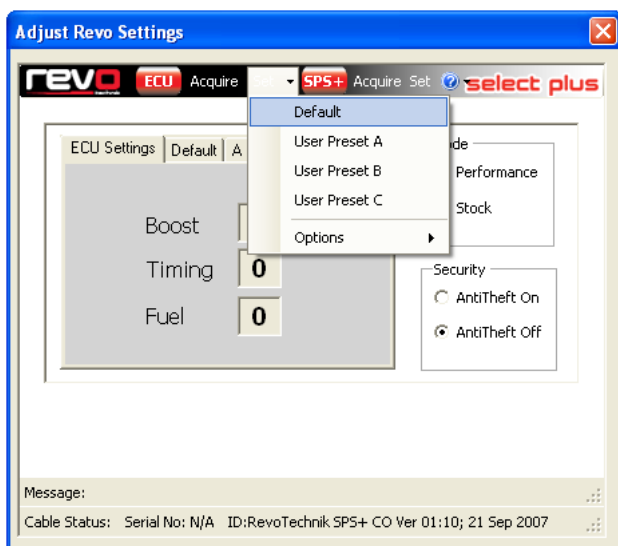
ECU の現在の状態のパラメーターを表示します。**Acquire** ボタンをクリックすると元に戻ります。なお、ECU を **STOCK**(ノーマル)の状態に設定した場合には、これらの数値にはまったく関係なくノーマルの状態で設定されていることになります。

I Default/デフォルト 標準設定を

表示します。変更はできません。

J パフォーマンス A、B、C Boost、Timing、Fuel の3項目について、3パターンの数値を設定することができます。数値の右の矢印をクリックするか、キーボードで調節できます。右の Performance にチェックが入っていることを確認してください。

■ ツールバー



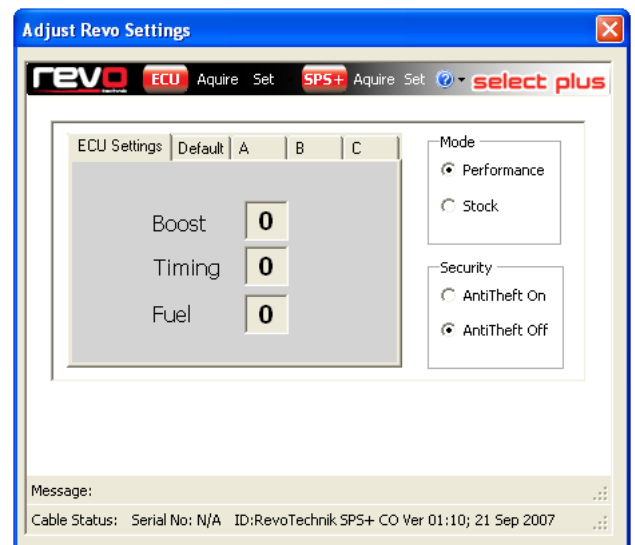
ECU	Aquire	ECU の現在の状態を確認することができます。
	Set	サブメニューでデフォルトやパフォーマンス A、B、C など設定できます。
SPS+	Aquire	sps に現在設定されているパフォーマンスの状態を確認できます。
	Set	A、B、C の各タブで設定したお好みのパフォーマンスパラメーターを sps に記憶させることができます。

作業を終了する場合には、右上の×をクリックしてウィンドウを閉じ、最初の画面の **Exit** をクリックしてください。

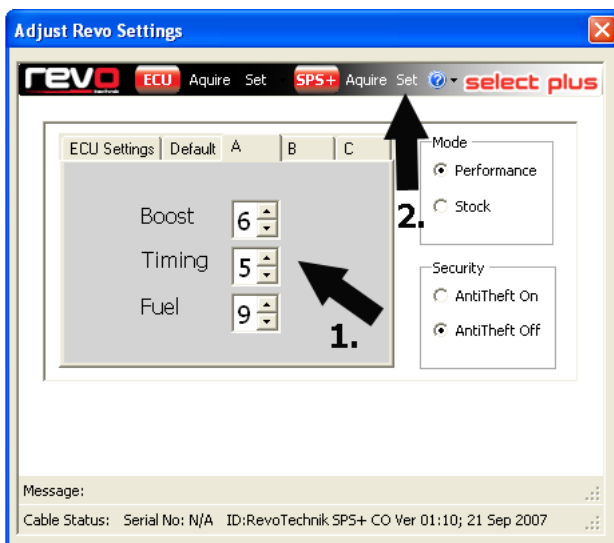
設定方法

① sps にお好みの設定(パフォーマンス A、B、C)を記憶させる

1. **sps** のツマミを 0 に合わせます。
2. **sps** とパソコンを USB ケーブルで接続します。
3. Revo select plus を起動し、ウェルカム画面が開いたら、adjust revo software をクリックし、ECU Settings Control が表示されるのを待ちます。



4. ツールバーの中の **sps+** 右の **Acquire** をクリックすると、現在 **sps** に設定されている数値が表示されます。
5. **sps** のパフォーマンスの設定を変更するには、A、B、もしくは C のタブをクリックし、お好みの数値に調整します。



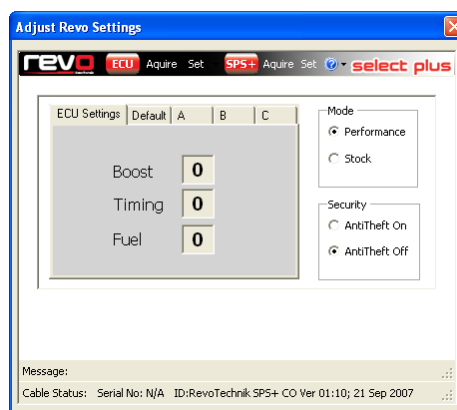
6. (1)の三角ボタンで数値を調整した後、(2)の **Set** ボタンをクリックすると、パフォーマンス A、B、C すべての設定が **sps** に記憶されます。
7. その後に **Acquire** ボタンをクリックすると各設定を確認することができます。この設定を機能させるためには、かならず **Performance** モードにチェックを入れてください。
8. アプリケーションを終了し、**sps** とパソコンとの接続を外してください。これで **sps** だけで使用する準備ができました。

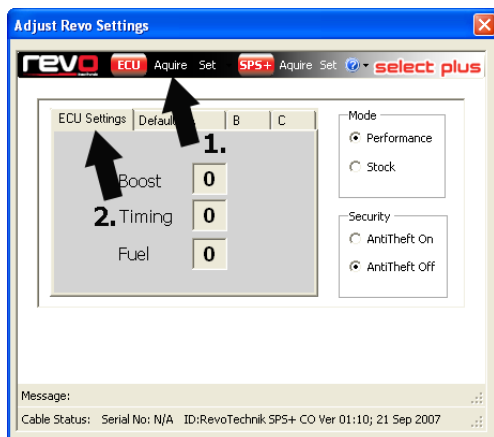
② sps から ECU の設定を変更する

1. **sps** のつまみをお好みのパフォーマンスモードに合わせます。
2. イグニションスイッチを入れ、10 秒待ちます。
3. **sps** を OBD2 ポートに挿しこみます。
(通常、ポートは運転席の足許にあります)
4. **sps** が ECU にインストールされているソフトウェアに新しい設定を送ります。
5. ゆっくりとしたシングルトーンが鳴っている間は、**sps** が ECU の反応を待っています。
6. 設定が完了すると早いビープ音が鳴ります。**sps** を取り外すと音がやみます。
7. 車に初めて設定する場合には 45 秒ほどかかります。
(以前にほかの車で使用していた **sps** を新しい車に初めて使用する場合、手順 4 を 2 回行うことをおすすめします)
8. **sps** を OBD2 ポートから取り外します。
9. イグニションスイッチを切ります。
10. 車にはお好みの設定がセットされました。

③ sps アプリケーションを使って、パソコンから ECU の設定を変更する

1. ノートパソコンなどを使用する場合は、充電が十分かどうか確認してください。
2. パソコンの電源を入れます。
3. **sps** のつまみを 0 に合わせます。
4. **sps** とパソコンを USB ケーブルで接続します。
5. Revo select plus のアプリケーションを起動します。
6. 車のイグニションスイッチをオンにします。(エンジンはかけないでください)
7. **sps** を OBD2 ポートに挿しこみます。
8. Revo select plus のウェルカム画面が開いたら、adjust revo software をクリックし、ECU Settings Control が表示されるのを待ちます。

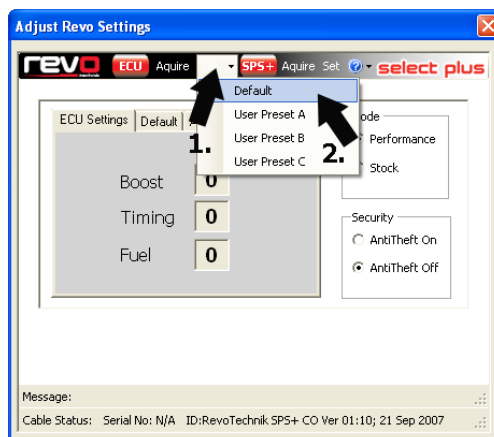




9. (1)の **Aquire** ボタンをクリックすると、(2)のタブに ECU の現在の設定が表示されます。ECU と接続されていない旨のエラーメッセージが表示された場合には、OBD2 ポートの接続と、イグニッションがオンになっていることを確認してください。

もしこの **sps** が最後に設定を行ったのと違う車に接続している場合には、ツールバーの ECU 右側の **Set** ボタンをクリックしてサブメニューを表示させ、**Options** の次の **ECU Search** をクリックして

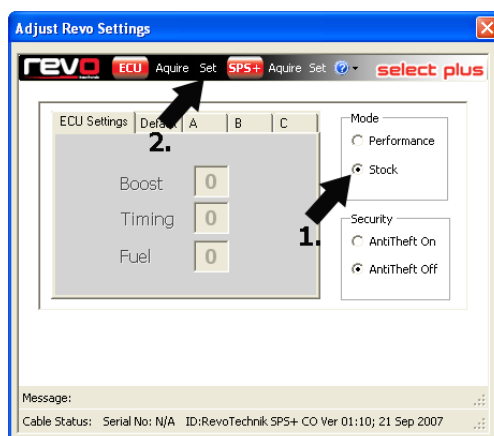
ください。これで ECU の **Aquire** や **Set** ボタンが通常通り使用できます。(これは、**sps** が一台の車に対して最適に機能するよう、最後に設定した車の情報を記憶しているためです。)



■ パフォーマンス設定に変更する

Performance モードにチェックが入っていることを確認します。

ツールバーの ECU 右側の(1)**Set** をクリックし、(2)サブメニューの中から好みのセッティングをクリックすると、ECU に設定が送信されます。変更が完了するとダイアログボックスが表示されます。



■ ストック(ノーマル)の設定に戻す

(1)の **Stock** にチェックを入れ、(2)の **Set** をクリックします。

■ セキュリティ機能を切り替える

アンチセフト (セキュリティ) 機能を切り替える場合は、セキュリティモードのオンかオフにチェックを入れ、ツールバー ECU 右側の **Set** をクリックします。

■ 終了する

アプリケーションを終了させてから **sps** を OBD2 ポートから取り外してください。

製品保証

sps の保証期間は 12 ヶ月です。ただし、不適切な使用の結果生じたいかなる破損・損傷に関しましては保証の対象外といたします。

製品には万全を期しておりますが、正常な使用状態で不良品と判断された際には、修理または交換させていただきます。

保証に関しては、Revo Technik 正規ディーラーにお問い合わせください。

ディーラー一覧は弊社ウェブサイトにて掲載しております。

⇒ <http://www.revo-japan.com/dealer.html>



Revo Technik 日本総輸入販売元
株式会社アルファライン
ALPHALINE CO.,LTD.

埼玉県春日部市栄町 3-25

TEL : 048-760-4386

FAX : 048-760-4387

E-MAIL : revo@alphaline.jp

<http://www.alphaline.jp/>